

### チーム検査「放射線管理関係」に係る試運用の振り返りについて

今回、チーム検査「放射線管理関係」に係る試運用を実施していただきました。

この対応を通して、弊社としてチーム検査の進め方、原子力規制庁の確認の視点および必要な情報等の理解が進んだと考えております。

試運用を通しての弊社からの意見は以下のとおりです。

- ① 質問事項をホワイトボードに記載し、対応の要否、実施・未実施を確認するとともに、写真を撮ることで迅速な共有ができたため継続したいと考えます。
- ② 検査官が何かしらの理由で急遽チーム検査対応が出来なくなった場合の代行者の対応等について、ご検討をお願いしたい（人員不足により期間延長となり、双方共に負担が増加することを懸念）。
- ③ 検査当日に、急遽検査の対象号機の変更を打診されましたが、チーム検査の準備を適切に行うためにも、本庁と現地検査官又は事業者とのコミュニケーションが大切であると考えため、今後もコミュニケーションを密に対応させていただきたいと考えます。
- ④ フリーアクセスで中央制御室の運転員に対してセルフエアーセットの装着に要する時間測定を行っていますが、今後同様の事案があった際、運転監視業務に影響がある場合はお断りする場合がありますのでご理解願います。